

長野県感染症情報（2016年（平成28年）第 37週） （2016年 9月12日 ～ 2016年 9月18日）

2016年（平成28年）9月21日
 長野県健康福祉部保健・疾病対策課感染症対策係
 （課長）小松仁（担当）山崎千速 笠原ひとみ
 026-235-7148(直)
 026-232-0111(代)内線2640
 026-235-7170(FAX)

●全数把握感染症

レジオネラ症は、中高年に多く発生し、レジオネラ属菌に汚染された細かい水滴（エアロゾル）や土埃を吸い込むことによって感染します。土壌、河川等の自然界環境中に広く生息しているほか、人工的な水循環施設（循環式浴槽、冷却塔等）中に侵入・増殖し、感染源になる場合があります。

●定点把握感染症

流行性角結膜炎は、過去5年では最も多い届出数となっています。今週は特に長野市地域で多い状況です。こまめな手洗いを心がけ、タオルや点眼液など目に接触するものは避けるようにしましょう。

長野県感染症情報 ～トピックス～

<http://www.pref.nagano.lg.jp/hoken-shippei/kenko/kenko/kansensho/ichiran.html>

環境保全研究所病原体検出状況

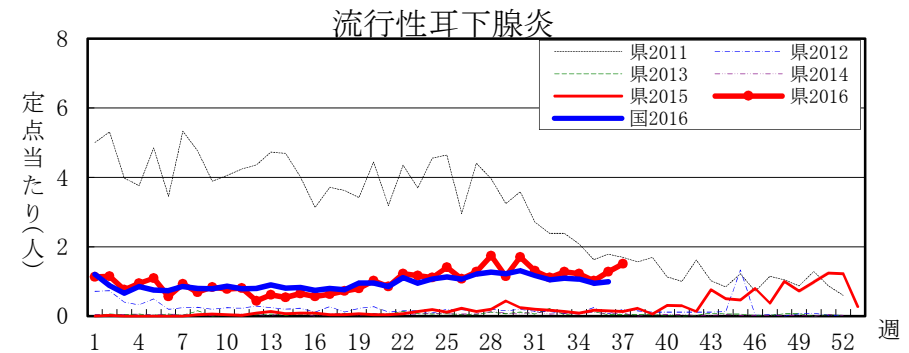
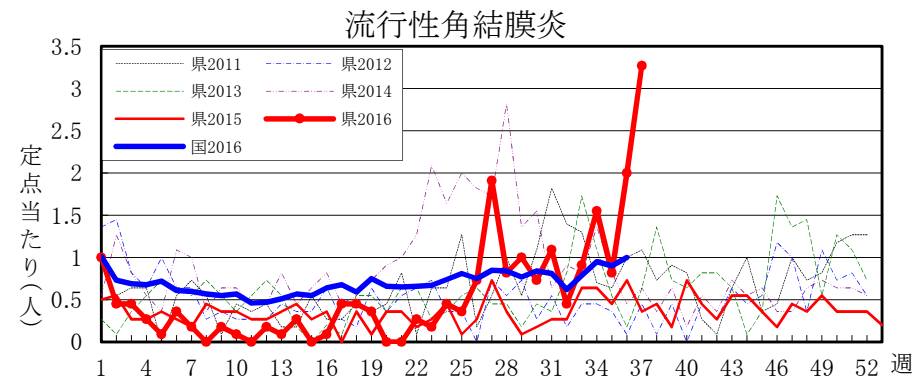
<http://www.pref.nagano.lg.jp/kanken/jigyogyomu/bunya/kansensho.html>

全数把握感染症届出状況

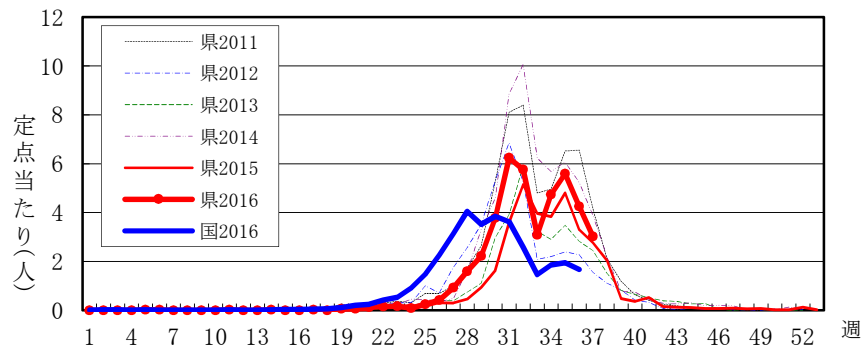
一類感染症	なし
二類感染症	結核 2例、潜在性結核 1例
三類感染症	なし
四類感染症	レジオネラ症 1例
五類感染症	急性脳炎1例、後天性免疫不全症候群1例
動物感染症	なし

定点把握感染症届出状況

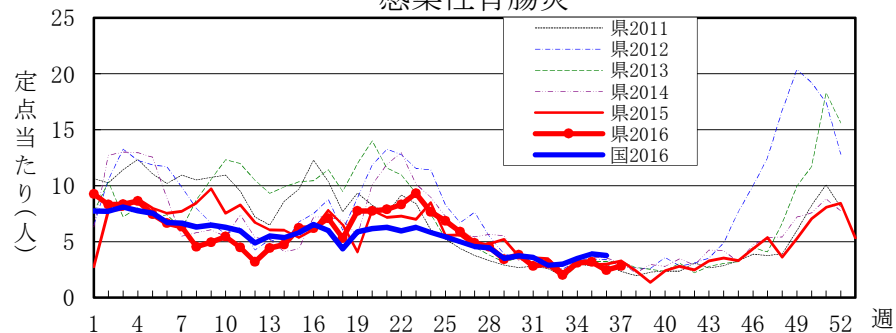
感染症名	今週	1週前	2週前
1 流行性角結膜炎	3.27	2.00	0.82
2 ヘルパンギーナ	3.02	4.26	5.59
3 感染性胃腸炎	2.81	2.44	3.20
4 流行性耳下腺炎	1.51	1.28	1.02
5 マイコプラズマ肺炎	1.36	1.09	0.73



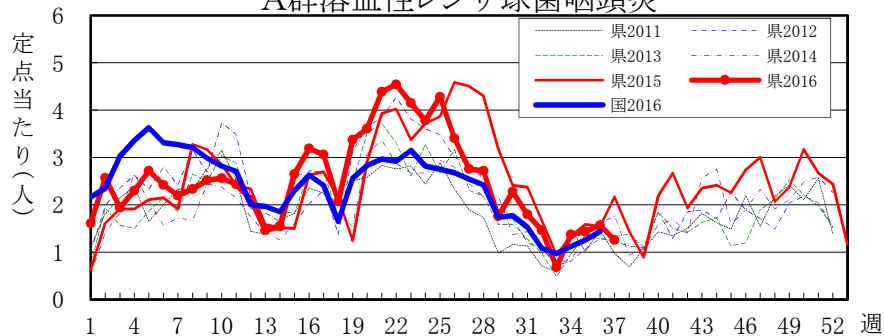
ヘルパンギーナ



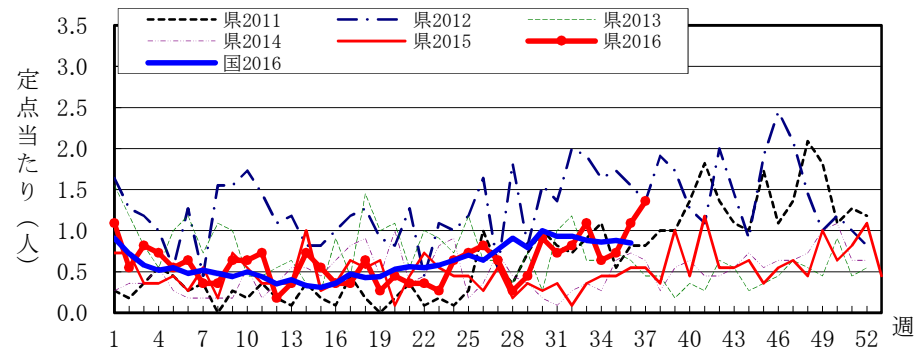
感染性胃腸炎



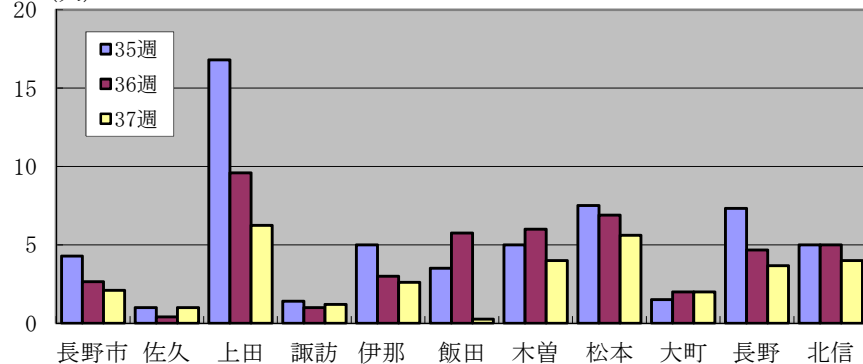
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



マイコプラズマ肺炎



ヘルパンギーナ地区別患者届出数



流行性耳下腺炎地区別患者届出数

